

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域の付き合い 新型コロナウイルス感染症が蔓延し外出や、例年参加していた地域行事などの参加が出来ていない。外に出るだけでなく事業所内へのボランティアの方々をお呼びするなどの交流も出来ていない。	・新型コロナウイルスの感染状況、熊本県のリスクレベル等を見極めながら地域の方との交流を図る。	・事業所の誕生会や行事にボランティアの方々をお呼びする。 ・小学生、中学生の参加については学校とよく相談し付き合いを再開する。 ・利用者様を同行して、近隣の散歩や、買い物などに出かける。	12ヶ月
2	4	○運営推進会議を活かした取り組み新型コロナウイルス感染防止の為に会議が出来ていない。会議録を作成し配布を行っている。配布時に情報交換は行っており会議録に記入はしているが運営推進会議の資料に関してや事業所の運営に対してのご意見が頂けていない為今後の課題としたい	・新型コロナウイルスの感染状況、熊本県のリスクレベル等を見極めながら運営推進会議を開催する。 ・開催が出来ず議事録を配布のみの場合、配布時だけでなく配布後もお渡しした内容についてのご意見を頂き会議録に反映する。	・今後の感染対策の状況を把握し事業所で取り組める部分を考えてどういう形にしたら開催できるかを工夫し進めて行く。 ・開催できない場合の資料の配布時、配布後、のご意見を頂き議事録・次回の会議時に内容を入れて構成員の方の参加の形を作る	12ヶ月
3	35	○災害対策 ・新型コロナ感染状況に合わせてながら運営推進委員の方々の避難訓練への参加を検討し助言等を頂きたい。 ・施設横や裏に崖崩れ跡などがある為今後の大雨や、災害時などの避難となった場合に地域の方々の応援やご協力をお願いしたい。	・コロナウイルスの感染状況を見極めながら訓練への参加方法を考えて行く。 ・現在の崖くずれ後の状況を発信し今後変化があった場合の発信と、水害等の避難の方法などを伝えて行く。	・訓練への参加を構成員の方に1人ずつお願いする。参加後にご意見を頂き次回に活かせるようにする。 ・崖くずれの修復には区長様のご尽力も頂いており、今後も関係の継続のお願いとご協力頂きたい事お伝えしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。